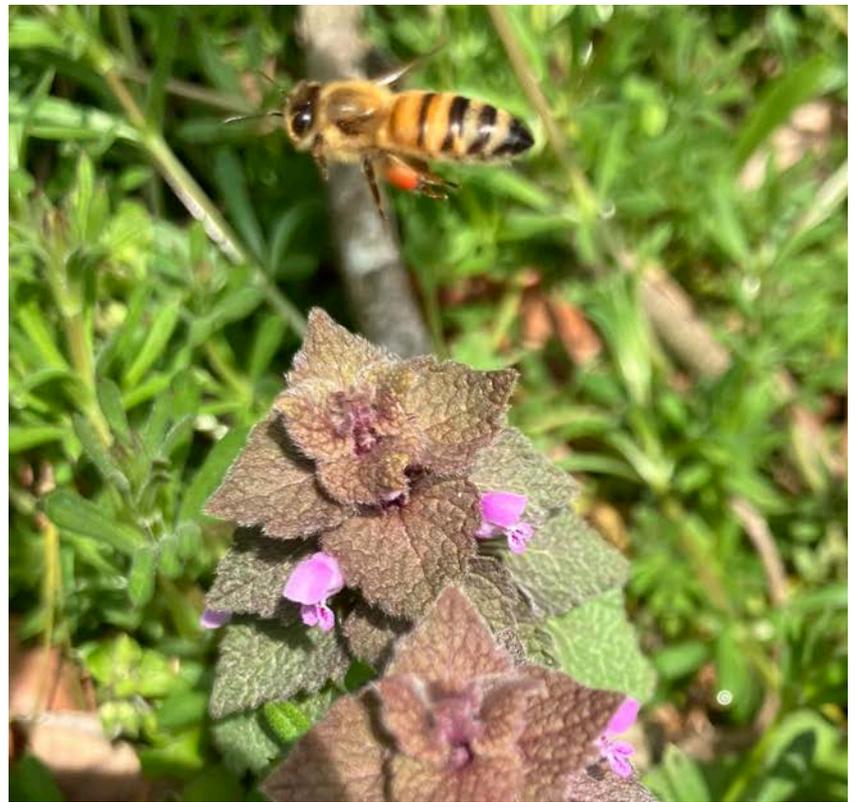


くのへ 日和 Vol.2 2025.4

～九戸村地域おこし協力隊こじま通信～



↑ヤナギ類



↑ツツジ類



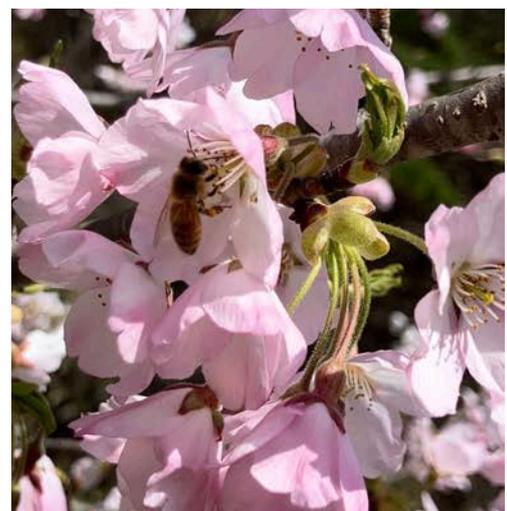
↑タンポポ



↑ウメ



↑ナタネ類



↑サクラ類

四月になり、九戸のあちらこちらで春の訪れを感じられるようになってきました。朝晩の冷え込みはまだあるものの、日中はぽかぽかとした陽気に誘われて、外での作業も心地よくなってきました。

私も養蜂場の見回りや内検作業、蜜源・花粉源の確認をしながら、春の自然をたっぷり感じています。今年もミツバチたちは元気に飛び始め、春一番に咲く花たちに集まっています。



↑花粉団子をつけて巣箱へ戻るミツバチ

春、到来

ミツバチにとって春はとても大事な季節であり、越冬を終えたばかりの巣では、新しい働きバチが育ち始めます。蜜や花粉をたくさん集めて、これからの活動シーズンに備える大切な準備期間なのですが、今年はまだ寒く、雨続きで花の開花も昨年と比べると遅い感じがします。自然とミツバチの恵みを今年もみなさんにお届けできるよう、ミツバチと共に今年も進んでいきたいです。



↑サクラに飛んできたミツバチ

養蜂用語辞典

- ・女王バチ：一つの巣箱に一匹のみ。一日に千個以上の卵を産み続ける。
- ・働きバチ：働きバチはみんなメス。羽化してから死ぬまで日齢によって様々な仕事を与えられる。
- ・巣の掃除、蜜集め、門番、幼虫の世話など。
- ・オスバチ：巣の中での仕事はなく、働きバチにごはんをもらう生活をしている。女王バチと交尾をするのが目的。

みつばちとハチミツのなるほど Q&A



Q. ミツバチって刺すんですか？

A. 針をもっているのは働きバチと女王バチですが、人間を刺せるのは働きバチのみ。女王バチは女王バチとたかうときに針を使います。

天候が悪い日、寒い日、蜜が少ない時期などはミツバチもやや攻撃的になります。そんな時にさらに異音などを雑に扱うと刺されることがありますが、基本的に温和な性格なため人間がいたらすぐ攻撃！なんてことはないと思います。養蜂場での作業時は優しくゆっくりストレスをかけないよう心がけが必要です。

いろいろなハチミツ

今回は... **サクランボ**

サクランボの木の花から採れるハチミツ。花が咲いている期間が短いので、貴重なハチミツとなるそうです。サクランボ蜜はサクランボの産地でもある山形県が有名です。味はフルーティー＆華やかで濃厚な甘みがあります。

むらぶら日記

先日、小井田立休農業研究所主催の「昔ながらの稲作ツアー」第一回に参加してきました。エネルギーをなるべく使わない方法での伝統的な米作りが体験できるということで満員御礼の人数です。小井田さんには小学生時代に米作りを教えていただいた経験があったのですが、卒業して何十年も経っているので改めて学びたい！と思うので改めて学びたい！と思うので改めて学びたい！と思うので改めて学びたい！



↑おとなしい牛のみなさん。かわいい。



↑みんなて何往復もしながら土を踏みならし、水を撒く

こじまの本棚より

今月の1冊

科学のアルバム
『ミツバチのふしぎ』
栗林 慧・写真 / 七尾 純・文 (あかね書房)

1995年に発行された本で、写真がたっぷり、ミツバチの生態や四季ごとの様子などがわかりやすく載っています。

このコーナーでは、本を集めるのが好きだけど読んでいない、こじまの本棚から、ハチ・昆虫・自然などに関するオススメ本を紹介しています。

Kunohe Sanpo

九戸自然さんぽ

オトテ館から見た景色が好きです

「シロキツネノサカズキモドキ」呪文のよう...

テントウムシかわいい

キノコのアマナ

畑を耕していたカエルを起してしまいました

インバクトある見た目だったので、ほかしをいれました。オオボクトウの幼虫です。気になる方は検索してみてください...

九戸村地域おこし協力隊の活動がわかります！

更新頻度少なめですが...

九戸村地域おこし協力隊Instagram

個人Instagram

VILLAGE

HACHI_BEEHIVE